

取議発第119号
令和3年1月13日

取手市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長 藤井信吾 殿

取手市議会感染症対策会議
座長 齋藤久代

取手市議会感染症対策会議からの提言等について

標記の件につきまして、取手市議会感染症対策会議において協議の結果、下記のとおり提言等いたします。

なお、執行機関におかれましては、スピード感を持った対応を求めます。

記

○提言事項

(提言事項1)

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種支援準備チームを発足させ、市役所全体で取り組み、万全な対応を。

(提言事項1に至る背景や経過)

群馬県前橋市では、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関し、市をあげてチームを発足し、万全な体制を講じる取り組みがある。当市においても、複雑な事務となることも想定されており、健康増進部のみで対応することは困難と考える。市役所全体で迅速・正確・確実な体制、高齢者への周知徹底などが必要であると一致したため。

(提言事項2)

新型コロナウイルス感染症の危機意識不足や緩み解消のため、市民への注意喚起などさらなる広報の充実を。

(提言事項2に至る背景や経過)

広報紙…コロナ対応を重点においた編集・発行を。

広報車…注意喚起の実施を。

防災無線…注意喚起の実施を。

ホームページ…発信ページの工夫やスピーディーな情報発信。

○質問事項

(質問事項1)

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種場所の確保について、市として支援しなければならないと考えるが、どのような支援を考えているのか。

○要望事項

(要望事項1)

令和2年12月24日付け、取議発第116号にて提言した事項について、回答をいただいたところだが、添付議事録（第17回取手市議会感染症対策会議）を熟読いただき、柔軟かつ積極的な対応を要望する。

(要望事項1に至る背景や経過)

市議会感染症対策会議からの提言に対し、対応や回答が不十分との意見が会議構成員から多数あったため。

(要望事項2)

市として、財源確保など様々な対応を調査研究し、速やかな対策の実行を要望する。

(要望事項2に至る背景や経過)

東京都小金井市では、医療従事者のために協力金を市がクラウドファンディングでお金を集めた。また、つくばみらい市では、ある経営者が配るお年玉募集に名乗り出て自治体に500万円を受けると、取手市も補助金や財源確保の努力をし、それを見える化すべき。熱意を持ってチャレンジしていただきたい。